

【2026 年第 8 号】

香港第 1 次 5 カ年計画(2026～30 年)

初の 5 カ年計画始動

2026 年 10 月 5 日

莫 敏儀 (KELLY MOK)

アジア法人営業部 香港法人営業 Gr
ビジネスソリューション&アドバイザー
T: +852-2249-3938
E: KELLY_MY_MOK@HK.MUFG.JP

株式会社 三菱 UFJ 銀行
MUFG Bank, Ltd.
(Incorporated in Japan with limited liability)
A member of MUFG, a global financial group

2026 年 9 月 16 日、香港政府の李家超行政長官(ジョン・リー)は、2026 年施政報告¹と同時に、香港初の「経済・社会発展第 1 次 5 カ年計画(2026～2030 年)」を公表した。中国政府の「第 15 次 5 カ年計画」と足並みをそろえ、国家戦略への貢献を強く打ち出す一方、自由で開放的な市場、コモン・ロー制度、国際金融センターをはじめとする香港独自の強みを維持・強化する方針を明確にしている。本計画は 7 部・28 章で構成され、計 22 の主要指標が盛り込まれている。中長期的な発展の方向性と重点分野を示すとともに、「より開放的で、包容力があり、自由で繁栄し、安全な香港」の実現に向け、6 つの主要分野を掲げている。本稿では、計画策定の背景と主要政策を整理した上で、その戦略的意義を考察する。

1. 背景

香港政府が本計画を策定した背景には、香港を取り巻く外部環境と内部構造の双方における変化がある。香港政府は、国際情勢の不確実性、保護主義の拡大、地政学リスクの変化が、高度に外向型の香港経済に重大な影響を及ぼし得るとの認識を示している。同時に、香港経済についても、産業構造の高度化や新たな成長分野の育成、住宅・医療をはじめとする社会的課題への対応が必要であるとしている。こうした環境の変化を踏まえ、香港政府は中長期的な発展方向と重点政策を明確にし、政策や資源を分野横断的に調整する必要があるとの認識から、初の 5 カ年計画を策定した。本計画は、香港独自の強みを生かしつつ、国家戦略や大湾区との連携を成長機会として取り込み、経済成長、産業転換、都市開発、民生改善を一体的に推進する方針を示している。以下では、こうした課題認識を踏まえて示された主要政策を整理する。

¹ 詳細は[ニュースフォーカス【2026 年第 7 号】香港 2026 年施政報告](#)をご参照

2. 香港 5 カ年計画の主な内容(抜粋)

項目	主な内容
1. 四大センターの機能強化と 高度人材ハブの構築	<u>国際金融センターとしての地位強化</u> - 開放的な金融市場を通じて、世界の資金、人材・金融関連企業を香港に呼び込み、国際金融センターとしての地位を強化 - 香港のグローバルなオフショア人民元業務のハブとしての機能を強化する。人民元ファシリティやオフショア人民元商品ラインアップの拡充、人民元建ての価格表示・決済・投資機能の積極的な強化、ならびに企業によるクロスボーダー貿易・経済活動での人民元利用の拡大を支援 - クロスボーダー・ウェルスマネジメントセンターとしての地位を強化する。世界のソブリン・ウェルス・ファンドやファミリーオフィスによる香港での事業展開を支援し、資産・ウェルスマネジメントセンターとしての機能を拡充 - 国際リスク管理センターとしての機能を強化する。中国本土・海外市場の規制当局との連携を深め、保険を含む多様なリスク管理手法の発展を推進 - 株式・債券市場における制度および商品を高度化。上場制度の競争力向上、市場インフラの効率向上、相互市場アクセス制度の拡大、ならびに債務証券中央決済システムの商業化・国際化・現代化を加速 - 金を起点にコモディティ取引のエコシステムを構築する。金取引に関連する清算システム、保管、供給およびインフラを整備するとともに、オフショア人民元建てコモディティ取引を促進 「Finance+」を推進し、金融サービスを通じて実体経済の発展を支援する。イノベーション、貿易、グリーン、知的財産、海運、民生などへの資金供給を促進
	<u>国際海運センター・航空ハブとしての地位強化</u> - コンテナ取扱量の安定化、貨物の高付加価値化および連携強化を図り、「取扱量を重視する港湾」から「付加価値を創出する港湾」への転換を図る。また、海運業のデジタル化・スマート化およびグリーン転換を進めるとともに、中国本土および海外の海運・港湾との連携を強化 - 高付加価値海運サービスのエコシステムを構築し、香港の船舶登録制度を刷新し、高付加価値海運サービス産業の集積を促進 - 大湾区における複合一貫輸送ネットワークを整備するとともに、国家の「一圈六回廊五通道」構想2への参画を推進する。また、新規航空路線や、「一帯一路」共同建設国との民間航空ネットワークを拡大 - 新たな航空産業のエコシステムを構築する。航空機部品の加工・処理および取引を促進するとともに、香港国際空港における持続可能な航空燃料(SAF)の使用比率を 2030 年までに 1~3% へ引き上げる。また、低空経済分野におけるアジア太平洋地域ハブの形成を目指す
	<u>国際貿易センターとしての地位強化</u> - 自由貿易を堅持するとともに、ゼロ関税を維持し、ルールに基づく多角的貿易体制を支持 - 高付加価値サプライチェーン・サービスセンターを構築し、「中国本土企業の海外進出」および「外資企業の中国本土進出」を支援し、双方向の事業展開を促進 「中国本土・香港経済連携緊密化取決め」(CEPA)を高度化し、中国本土市場への参入および対外開放分野を拡大
	<u>国際 I&T センターの形成、人材集積拠点の建設</u> 「三大イノベーションパーク・五大研究開発機関」を中核とする I&T 拠点を整備する。河套深圳・香港科学技術イノベーション協力区の香港園区(HSITP)、新田テクノポール、香港サイエンスパーク、サイバーポートの整備を通じ、香港における「北・中・南」の三大イノベーションパークを形成 - 五大研究開発機関の整備を推進する。すなわち、香港生産力促進局、香港応用科技研究院、香港マイクロエレクトロニクス研究開発院、香港 AI 研究開発院および生命健康科技研究院を中心に、全国重点実験室および InnoHK、大学の基礎研究を活用し研究開発力を強化 - 河套深圳・香港科学技術イノベーション協力区の香港園区(HSITP)と新田テクノポールにおいて、川上・川中・川下の協調的発展を形成し、研究開発、成果転化、パイロット生産および量産までを一体的に推進 - 新工業化を推進し、既存産業の高度化を進めるとともに、新興産業(航空宇宙・海洋経済などをを含む)を育成するとともに、未来産業(量子科学技術、具身知能など)の展開を先行して開拓

²「一つの周辺航空輸送圏、六つの国際経済協力回廊、五つの航空輸送ルート」からなる国際航空ネットワークを構築し、東南アジア・北東アジア市場を深耕するとともに、西アジア、中央アジア、南アジア、欧米、南太平洋、インド洋・アフリカ方面への接続性を強化する構想

	「AI+」を全面的に推進し、「AI の産業化、産業の AI 化」方針のもと、AI と各分野・各業界との融合を促進 - 国際的なイノベーション・科学技術協力ネットワークの構築を加速する。医薬品・医療機器に係る規制を改革し、国際的に権威ある医薬品・医療機器規制機関を設立する。「第一層審査・承認」を段階的に進め、自主的な審査制度を確立し、審査・承認および臨床応用を加速するとともに香港・深圳両地域の臨床試験の連携を強化 - 教育、科学技術および人材の発展を一体的に推進する。高度人材を育成し、誘致・集積を強化するとともに「香港留学」ブランドを構築
2. 国際都市としての強みを活かし、国際競争力を強化	<u>国際法務・紛争解決サービスセンターの構築深化</u> - コモン・ロー制度の独自の優位性を活用し、高度な法務人材を集積 - 大湾区における法制度・ルールや仕組みの連携を推進 - 国際調停院の役割および影響力を高め、香港のグローバルな紛争解決機能を強化 <u>国際 IP 取引センターの発展</u> - 国際ルールと整合する IP 保護制度を整備 - 特許制度改革を進め、研究成果の保護、技術移転・商業化および産業化を促進 - IP 取引のエコシステムを構築し、IP を活用した資金調達や、ベンチャーキャピタルによる IP 集約型産業への投資を促進 <u>文化・芸術交流センターの構築</u> - 多様な文化芸術・クリエイティブ産業を発展させ、持続可能な産業エコシステムを整備 - スポーツの普及化、エリート化、大型イベント化、専門化および産業化を推進 - 文化・スポーツ・観光の連携発展を推進し、観光商品を拡充、関連インフラを整備 「複数都市周遊型観光」モデル地区を構築し、香港を訪れる旅行者が、大湾区など複数都市を巡る観光を促進
3. 大湾区の発展と、グローバル協力ネットワークの構築	<u>「ハードコネクティビティ」(インフラ接続)の推進</u> - 越境鉄道プロジェクトを推進し、「鉄道を基軸とする大湾区都市圏」を構築 - コンピューティング基盤の相互接続を推進し、超大規模 AI 計算クラスターを整備 <u>「ソフトコネクティビティ」(規制・制度接続)の深化</u> - 大湾区における専門資格の相互承認を拡大 「健康大湾区」の構築に向け、医療サービスの接続および規制の接続を推進 - 資本市場の相互接続を進め、クロスボーダー金融サービスを整備 人、物流、資金、データのクロスボーダー移動を円滑化 <u>「ハートコネクティビティ」(人的・社会的接続)促進</u> - 香港の高等教育機関と大湾区の他都市との協力を強化し、人材育成および交流を促進 - 若年層の大湾区での就業・起業の拡大 - クロスボーダー高齢者介護サービスの連携を改善し、「広東省高齢者施設介護サービス計画」を拡大 - 大湾区の生物多様性の向上を推進 - 文化・スポーツ・観光の融合的発展を推進し、「人文大湾区」を構築 <u>大湾区の重要協力プラットフォームの整備推進</u> - 深圳前海、広州南沙、珠海横琴および深圳・香港河套の各重要協力プラットフォームへの積極的な参画を推進 <u>グローバル協力ネットワークの構築</u> - 中国本土の各地域との連携・協力を深化 - 国際機関への参画や国際交流・協力を進め、中国標準の海外展開を促進 「一帯一路」の共同建設への参画を深化
4. 北部都会区の開発加速	<u>「教育・科学技術・産業・人材・都市開発」という 5 つの要素を融合させた学園都市の整備</u> - 北部都会区の新田、洪水橋、打鼓嶺に、教育・科学技術・産業・人材・都市開発の 5 要素を融合した学園都市を整備 - 各学園都市には、大学キャンパス、科学技術パーク、産業パークおよび生活コミュニティを設置し、優秀な人材の育成を図る。重点産業用地、保育地区、リハビリ施設および周辺コミュニティを整備。総面積は約 1,000 ヘクタール

	- 新田学園都市は、医学、ライフサイエンス、AI、ロボティクス、マイクロエレクトロニクスおよび新興産業の強化に重点を置く。また、香港科技大学医学部および総合医療研究院を設置 - 洪水橋学園都市は、スマート製造応用型の高等教育および国際的人材育成センターとして位置付ける。2026年にキャンパス用地の土地配分作業を開始し、2027年から2028年にかけて高等教育機関が順次入居 - 打鼓嶺学園都市は、芸術やブルー・グリーン開発の要素を取り入れるとともに、将来の開発需要に備えた戦略的な開発用地を確保する。2030年以降、用地を順次供給し、新興産業、先進建設業、既存産業などの発展を促進 <u>科学技術がけん引する「産・学・研」協働イノベーション</u> - 河套深圳・香港科学技術イノベーション協力区における「一河兩岸・一区両園」の開発・整備を加速する。香港・深圳の両園區でのインフラの連携を強化し、人・モノ・資金・データなどの円滑な移動を促進 - 多様な産業発展プラットフォームを整備。新田テクノポール、沙嶺データパーク、洪水橋産業園、洪水橋現代物流園、流浮山デジタル科技ハブ、元朗南先進建設業産業園のほか、打鼓嶺新発展区を新興産業拠点として開発 <u>居住・就業・観光に適した都市圏を多角的に開発</u> 2026/27年度から2030/31年度までに、約900ヘクタールの造成済み土地を供給。当該土地では、7万戸超の住宅および100万平方メートルの経済活動用床面積を確保 「北部都会区発展条例」およびその附属法例を制定し、開発と産業誘致を加速 - 北部都会区に関連する主要な鉄道・道路プロジェクトを加速。北環線支線、香港・深圳西部鉄道香港区間、北都公路（新田区間）および幹線道路11号線南端の青龍大橋などが含まれる。東鉄線古洞駅は2027年、屯馬線洪水橋駅は2030年に開業
5. 社会福祉・社会保障の向上	<u>将来を見据えた教育計画を強化し、質の高い教育を発展</u> - AIを学習・教育・評価の面に導入する取組みを推進し、カリキュラム開発を通じて、学生の科学技術の適切な活用と人間性を重視する教育を推進 - デジタル教育を推進し、数学・科学分野の学習を強化するとともに、教員が児童・生徒のイノベーション能力を育成。また、教材作成・教科書の審査制度を改善 - 愛国・愛香港の精神を持ち、国際的な視座を備えた人材を育成 - 多様な技能を備えた人材を育成し、職業専門教育の質の向上 <u>青年、女性、家庭および調和の取れた社会の発展促進</u> - 青年の交流、実習、就業、起業機会を拡大 - 女性の能力発揮と社会参画を支援 - 家庭教育を強化し、良好な家庭の価値観を普及 - 香港の各宗教による、社会の調和と共生を促進 - 郷村コミュニティの交流および発展を促進 - 少数民族に対する支援を強化 <u>医療・衛生体制改革の深化</u> - 診療・紹介基準の策定やプライマリ・ヘルスケアサービス提供者名簿を整備し、公的・民間家庭医療制度の連携を促進させる。地域康健センターの利用者数を5年以内に累計100万人まで増加させる。2030/31年度までに資源投入は3割増加見込み - 公的医療サービスの助成枠組み改革を深化させ、医療制度の持続可能性を強化 - 医療インフラの整備を推進する。「第1次病院発展計画」のプロジェクトを完了し、病院管理局傘下の公立病院の病床数を約3万5,000床へ、手術室を360室へ 「総合感染症管理システム」を構築し、疾病予防およびスマート感染症対策を強化 <u>住宅問題の解決に注力</u> 「簡朴房」制度を導入し、2030年までに住宅ビル内の分割住宅問題をおおむね解決を目指す 2026/27年度から2030/31年度までに「簡約公屋」を含む公営住宅を全体で約19万6,000戸建設し、入居待ち時間を2030/31年度に4年未満まで短縮 - 購入補助付き住宅の供給を拡大し、売却および譲渡に関する取扱いを改善することで、若年層、公営住宅の居住者および所得水準の異なる市民の住宅取得を支援 - 市区重建局は、今後5年間で約400億香港ドル以上を投じ、旧市街の再開発を推進 <u>支援保障制度の充実</u> - データを活用して能動的な支援を行い、社会福祉データ共有プラットフォームの構築を検討するとともに、政府・企業・市民の三者が連携する貧困支援体制を整備

	・ 児童保護制度を引き続き整備し、児童の福祉を向上 ・ 高齢者介護サービスの受入能力を向上させ、高齢者が適切な介護を受けられる体制を整備 ・ 高齢者の社会活動への参加を推進し、高齢者の地域社会への包摂を促進する。越境高齢者介護の関連措置を改善 ・ 障がい者およびその介護者を的確に支援し、障害の有無にかかわらず共生できる社会を構築 ・ イノベーション・科学技術を活用して就業サービスを強化する。雇用上の權益を保障し、労使関係の調和を促進 <u>グリーン転換の実行・生態環境保護の強化</u> ・ エネルギー構成の継続的な最適化を推進し、ゼロカーボンエネルギーの利用を段階的に拡大するとともに、エネルギー安全保障を強化し、電気料金の安定を維持 ・ グリーン交通を推進し、2050年までの車両のゼロエミッション実現に向けた環境を整備 ・ 2035年までに都市固形廃棄物の「埋め立て処分ゼロ」を実現する。資源回収および廃棄物発電システムを整備し、廃棄物の資源化を推進 ・ 炭素排出量の削減をすすめ、グリーン水素および低炭素水素の基準・認証制度を構築 ・ 野生動植物および絶滅危惧種の保護を強化し、中国本土の関係省・市との生態保全協力を拡大
6. 発展と安全を統合的に推進し、公共ガバナンスの有効性を向上	<u>国家安全の維持</u> ・ 「総体的国家安全観」に基づき、国家安全を維持するための法制度および執行体制を強化 ・ 法令の遵守と厳格な執行を徹底し、国家安全教育を推進 <u>都市ガバナンスの強化： 防災・減災・救援能力の向上</u> ・ 「AI 城市大脳(AI シティブレイン)」総合都市管理システムの構築を検討する。各部門のデータを連携。AI、ビッグデータ、IoTなどの先端技術を活用して、部門横断的なデータ共有およびスマート分析をリアルタイムで実施することで、都市管理および運営状況のリアルタイム把握、リスク警報、リアルタイム予測、協調対応を実現し、都市の強靱性を向上 ・ 消防安全ガバナンス能力を全面的に向上させる。消防安全上のリスク・潜在的危険の確認・改善および責任追及の仕組みを着実に実施し、建物火災への対応方策を整備する。また、「消防条例」を改正し、抑止力および法執行の実効性を向上 ・ 建物安全ガバナンスを全面的に向上させる。建物補修戦略を見直し、不動産所有者に対する支援を強化する。スマート技術を活用した建物・地域管理を推進 ・ 洪水・冠水対策、海岸管理および法面安全管理を強化する。排水・調整能力を高め、排水網と地域の洪水対策施設の配置を最適化する。AI モデルを開発し、スマート冠水予測・警報システムを構築 <u>効率的な政府の構築：行政のデジタル化・スマート化</u> ・ 公務員研修管理制度を整備し、市民本位の行政サービスを推進 ・ 公共行政のデジタル化・スマート化を加速し、公共管理の効率を高める。科学技術を有効活用して法執行部門の効率を高めるほか、データ分析を通じて公営住宅の不正利用対策を強化 ・ デジタル・インテリジェンスの活用により業務プロセスを統合する。「智方便」および「数碼企業身分」プラットフォームのデジタル ID・ワンストップ型電子行政サービスを拡充 <u>地区ガバナンス体制の強化</u> ・ 地区ガバナンス指導委員会などを通して、各政策局および関連部門の連携を進め、地域課題への対応力を向上 ・ 地区ガバナンスの仕組みを整備し、市民のニーズや地域課題への対応を迅速化

3. まとめ

本計画を通じて一貫しているのは、「国家発展への融合」と「国際都市としての機能強化」を相互に高めあう関係として位置付けている点である。国家戦略への貢献を明確に打ち出す一方、その基盤には、自由で開放的な市場環境、中英二言語で運用されるコモン・ロー法域、国際水準の金融・専門サービスといった香港固有の優位性が置かれている。香港の価値の源泉は国際性と独自の制度にあり、香港の国際機能は引き続き本計画の重点になっている。

この考え方は、香港が掲げる「四大センター・一ハブ」構想に具体化されている。金融・海運・貿易・航空の既存の国際機能を維持・高度化するとともに、国際イノベーション・テクノロジーセンターの整備、高度人材の集積、新型工業化を通じて、科学技術と産業が融合する経済構造への転換を目指している。金融を中核に、イノベーション、製造、貿易、物流、専門サービスを結び付けることで、香港の成長基盤を多様化する戦略と捉えられる。同時に、香港の国際機能を、中国本土企業の海外展開と海外企業の中国本土・アジア市場への進出の双方に、より戦略的に活用する方向性も鮮明である。香港が中国本土に提供する価値は世界との接続力から生まれ、海外企業に提供する価値は中国本土市場との接続力から生まれる。両方向の機能を同時に強化することで、「スーパーコネクター」および「スーパー・バリューアダー」としての競争力を高めることが、本計画の戦略的な狙いの一つと捉えられる。

こうした方針は主要指標³にも表れている。主要指標は香港の経済・生活・環境に加え、国際金融センターとしての地位や外資系企業数など香港の国際性を示す指標が含まれている。例として、在香港外資企業数について、2025 年の 11,070 社を基準に年平均約 4～5%の増加を掲げており、グローバル企業や地域統括機能の集積を重視する姿勢が明確である。一方、GDP 成長率には明確な 2030 年の数値目標を設けず、「合理的な範囲を維持」としているほか、多くの経済・社会指標は予期性指標に分類されている。拘束性指標は、北部都会区の土地供給、エネルギー構成、環境品質など一部に限られる。外部環境の影響を受けやすい香港経済の特性を踏まえ、戦略的な方向性を示しながらも、経済目標には一定柔軟性を残した慎重かつ現実的な設計と評価できる。

香港が「スーパーコネクター」としての役割を強化する上で、北部都会区の発展と大湾区との連携は今後の成長戦略の焦点と位置付けられている。北部都会区は「南金融、北創科」の構想の下、高等教育、イノベーション、産業集積、人材育成を担う新たな成長エンジンとして位置付けられている。その狙いは、河套香港園区や新田テクノポールを活用し、深圳をはじめとする大湾区都市と連携することで、香港の研究開発力・金融機能・国際ネットワークと大湾区の製造基盤を結び付ける産業エコシステムを構築することにある。これは単なる都市開発ではなく、香港が高付加価値産業の創出と産業高度化を進めるための成長戦略といえる。

一方で、その成否は産業用地の供給だけでなく、交通、住宅、医療、教育などの都市機能を計画通り整備し、企業や高度人材を呼び込めるかに左右される。特に港深西部鉄路や北環線の開通は 2034～2035 年を予定しており、産業開発が先行する中で交通インフラ整備との時間差には留意が必要である。

また、北部都会区に結びつく大湾区連携について、従来の鉄道・口岸などのインフラ接続に加え、制度・資格・データ・金融・医療を含む幅広い分野へと広がっている。「ハードコネクティビティ」、「ソフトコネクティビティ」、「ハートコネクティビティ」の 3 つの側面から地域連携を深める方向性が示されている。もっとも、香港と中国本土では個人情報保護やデ

³ 主要指標の詳細は Appendix をご参照

一タ管理に関する制度が依然として異なるため、今後の大湾区連携の進展を見る上では、インフラ整備に加え、データ越境をはじめとする制度面の接続が重要なポイントになる。

こうした政策に共通して表れているのは、香港政府が中長期的な政策の方向性と実行の枠組みをより明確にした点である。香港が従来の比較的短期的かつ市場主導の政策運営から、中長期的な戦略計画の下で、政府が資源配分と政策実行を主導する体制への転換を示している。その基本理念が、「有効な市場」と「有為な政府」の組み合わせである。政府が重点産業の育成、土地供給、インフラ投資、政策基金の設立、企業・人材誘致を進める一方で、自由で開放的な市場、制度・規制の透明性、法の支配、国際的なビジネス環境を香港の競争力の基盤として引き続き重視している。つまり、市場機能を維持・強化しながら、政府が中長期の方向性を示し、成長を支える環境や基盤を整備する考え方と捉えられる。

さらに、5 か年計画を上位方針とし、毎年の施政報告で具体策を定め、財政予算案で必要な資源を配分するとともに、進捗を継続的に評価する実施体制も設けられている。これにより、政策の方向性や優先分野はより把握しやすくなる一方、目標の多くには一定の柔軟性が残されているため、実際の予算配分、制度整備、プロジェクトの進捗を継続的に確認することが重要となる。

今後注目されるのは、香港の強みである国際性や独自の制度が、実際の運用の中でどのように強化・活用されるかである。国家発展への参画を進める中で、香港独自の強みがどのように生かされ、今後の成長につながっていくかが注目される。当室では、年度ごとの施政報告や中間評価を通じて計画の進捗に注目したい。

以上

Appendix: 主要指標の 22 項目

#	指標項目	基準 (原則 2025 年)	2030 年目標	年平均変化／ 累計変化	属性
経済・イノベーション・建設					
1	実質 GDP 成長率	3.6%	—	合理的な範囲を保ち、毎年の状況に応じて示す	期待目標
2	労働生産性指数の成長率	2.3%(2024 年)	—	安定を維持	期待目標
3	航空貨物取扱量	507 万トン	—	世界トップ水準を維持	期待目標
4	香港の商品輸出入総額	10 兆 9,271 億 HKD	—	世界経済の拡大に伴い安定的に成長	期待目標
5	香港のサービス輸出入総額	1 兆 6,268 億 HKD	—	世界経済の拡大に伴い安定的に成長	期待目標
6	域内イノベーション活動総支出の対 GDP 比	1.63%(2024 年)	2030 年以降に 3%を目指す	支出額を年平均約 10%増加	期待目標
7	製造業・新型工業の付加価値が GDP に占める割合	3.8%(2024 年)	2030 年以降に 5.5%を目指す	付加価値を年平均約 10%増加	期待目標
8	国際金融センターとしての地位	世界第 3 位	世界トップクラスの地位を強化	—	期待目標
9	世界のクロスボーダー・ウェルスマネジメントセンターとしての地位	世界第 1 位	世界トップクラスの地位を強化	—	期待目標
10	香港域外に親会社を持つ在香港企業数	11,070 社	—	年平均約 4～5%増加	期待目標
11	北部都会区における整備済み土地の 5 年間の供給量	120 ヘクタール (2021/22～2025/26 年度)	900 ヘクタール (2026/27～2030/31 年度)	累計 7.5 倍	拘束目標
12	北部都会区における住宅の 5 年間の完成戸数	11,000 戸 (2021/22～2025/26 年度)	70,000 戸 (2026/27～2030/31 年度)	累計約 6.4 倍	期待目標
13	香港で現地認定の全日制高等教育課程を受講する域外学生数	7.98 万人 (2024/25 学年度)	10 万人 (2029/30 学年度)	累計 25%増加	期待目標
14	観光業の付加価値	862 億香港ドル (2024 年)	1,260 億香港ドル (2030 年)	累計約 40～50%増加	期待目標
民生					
15	就業者の月間就業収入中央値 (外国人家事労働者を除く)	22,200 香港ドル	—	経済成長の趨勢と連動	期待目標
16	四大非感染性疾患 (心血管疾患、がん、糖尿病、慢性呼吸器疾患)による早期死亡リスク	7.3%(2024 年)	6.9%	—	期待目標
17	人口 1,000 人当たりの医師数	2.25 人	2.43 人	—	期待目標
18	1 人当たりの公的医療・衛生経常支出	18,000 香港ドル (2024/25 年度)	—	増加傾向を維持	期待目標
環境保護					
19	GDP 単位当たりの炭素排出量 (炭素強度)の 2020 年比削減率	12.3%(2024 年)	—	2024 年比で累計 32.5%削減	拘束目標
20	発電燃料構成に占めるゼロカーボンエネルギーの割合	25%(2024 年)	30%	—	拘束目標
21	大気中の PM2.5 平均濃度	15 マイクログラム／立方メートル	14 未満	—	拘束目標
22	香港全域の地表水水質指標の総合達成率	88%超	90%超	—	拘束目標

	発行日	タイトル
2026 年第 7 号	2026/9/21	香港 2026 年施政報告
2026 年第 6 号	2026/8/5	香港における IPO 市場の動向
2026 年第 5 号	2025/6/23	広東省第 15 次 5 カ年計画（2026～30 年）

当室が発行した過去のニュースフォーカスについて、以下のリンクよりご参照：

（日本語） https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_JPN.pdf

（英語） https://www.bk.mufg.jp/report/chi200402/Archive_ENG.pdf

- These materials have been prepared by MUFG Bank, Ltd. ("the Bank") for information only. The Bank does not make any representation or warranty as to the accuracy, completeness or correctness of the information contained in this material.
- Neither the information nor the opinion expressed herein constitute or are to be construed as an offer, solicitation, advice, or recommendation to buy or sell deposits, securities, futures, options or any other financial or investment products. The Bank [MUFG Bank] is a licensed bank regulated by the Hong Kong Monetary Authority and registered with the Securities and Futures Commission to carry out Type 1 and Type 4 regulated activities in Hong Kong.
- All views herein (including any statements and forecasts) are subject to change without notice, its accuracy is not guaranteed; it may be incomplete or condensed and it may not contain all material information concerning the parties referred to in this material. None of the Bank, its head office, branches, subsidiaries, and affiliates are under any obligation to update these materials.
- The information contained herein has been obtained from sources the Bank believed to be reliable, but the Bank does not make any representation or warranty nor accept any responsibility or liability as to its accuracy, timeliness, suitability, completeness, or correctness. Therefore, the inclusion of the valuations, opinions, estimates, forecasts, ratings, or risk assessments described in this material is not to be relied upon as a representation and / or warranty by the Bank. The Bank, its head office, branches, subsidiaries and affiliates and the information providers accept no liability whatsoever for any direct or indirect loss or damage of any kind arising out of the use of all or any part of these materials.
- Historical performance does not guarantee future performance. Any forecast of performance is not necessarily indicative of future or likely performance of any product mentioned in this material.
- The Bank retains copyright to this material and no part of this material may be reproduced or re-distributed without the written permission of the Bank and the Bank, its head office, branches, subsidiaries, or affiliates accepts no liability whatsoever to any third parties resulting from such distribution or re-distribution.
- The recipient should obtain separate independent professional, legal, financial, tax, investment, or other advice, as appropriate.

Copyright 2026 MUFG Bank, Ltd. All rights reserved.